

議 事 録

日時 2019年6月17日 16:00～16:55
 場所 品川プリンスホテル NタワーN1会議室（東京都港区高輪4-10-30）

	出席委員	性別	構成要件	当会との利害関係	出欠	備考
委員長	高田 章好	男	②	無	出	
副委員長	佐藤 明男	男	①	有	出	
委員	林 俊孝	男	③	無	出	
委員	大友 香里	女	②	無	出	
委員	玉置 泰裕	男	②	無	欠	
委員	斎藤 全一郎	男	④	無	出	
委員	渡部 みゆき	女	④	無	出	
委員	西條 明日香	女	④	無	欠	

構成要件：

- ①再生医療等について十分な科学的知見及び医療上の識見を有する者
- ②臨床医（現に診療に従事している医師）
- ③法律に関する専門家・人権・医療に係る業務経験者
- ④①～③以外の一般の立場の者

はじめに高田委員長より、厚生労働省令第110号、140号および当会審査業務規程第17条に充足しており、本委員会は成立要件を満たしていることの確認と報告があった。

1. 審議事項

【新規】 申請者	札幌中央クリニック	
再生医療等の名称	PRPの投与による皮膚再生治療	
事務局受領日・事前審査日	2019/5/5	
技術専門員	二見 洋	
議決不参加	なし	
【議論の概要】	高田委員長 帯広中央クリニックの開設管理者だった吉村先生が、札幌院の管理者になったのに伴い、新たにPRPによる皮膚治療の新規申請です。3月に審査した提供計画と内容は同じですが、2019年4月施行の改正省令に基づく提供計画様式に則した申請です。 委員の皆さんいかがでしょうか。 A委員 札幌の管理者だった先生は異動？ B委員 医療法人だと管理者変更だけでいいんですね。 委員がそれぞれ項目別に内容を確認したところ、出席委員より特に異見はなく、全会一致	
【結論】	適切	

【新規】 申請者	札幌中央クリニック	
再生医療等の名称	PRPの投与による育毛治療	
事務局受領日・事前審査日	2019/5/5	
技術専門員	佐藤 明男	
議決不参加	なし	
【議論の概要】	これも1番と同じ、帯広中央クリニックの開設管理者だった吉村先生が、札幌院の管理者になったのに伴い、改めてPRPによる育毛治療の新規申請です。3月に審査した提供計画と内容は同じですが、2019年4月施行の改正省令に基づく提供計画様式に則した申請です。	

委員の皆さんいかがでしょうか。A委員 帯広はどうするのですか。 S委員 個人開設なので、再生医療も廃止し、それまでの定期報告を厚生局に出すんです。項目別に変更内容を確認したところ、出席委員より特に異見はなく、全会一致で承認し

【結論】	適切
-------------	-----------

【新規】	申請者	川崎駅前スキンコスメクリニック
	再生医療等の名称	多血小板血漿（PRP）の投与による皮膚再生治療
	事務局受領日・事前審査日	2019/5/15
	技術専門員	二見 洋
<p>【議論の概要】こちらは、院長が代わりました。それに合わせて新規提供計画申請です。出席委員が新様式による申請書類を確認した。一同から特に異見はなく、当該再生医療を提供するに十分な計画と認め、全員一致で承認した。</p>		

【結論】	適切
-------------	-----------

【新規】	申請者	TKC東京クリニック
	再生医療等の名称	多血小板血漿（PRP）の投与による頭髪改善治療
	事務局受領日・事前審査日	2019/5/26
	技術専門員	佐藤明男
	議決不参加	なし
<p>【議論の概要】当該提供計画は、PRP製造を富士ソフト社に委託して、血液の採取と投与をクリニックで行うものです。提供計画内容、契約関係、手順書、医師の経歴などを確認したところ、特に異見はなく、当該再生医療を提供するに十分と認め、全員一致で適切と決した。</p>		

【結論】	適切
-------------	-----------

【定期報告】	申請者	洗足整形・形成外科
	再生医療等の名称	多血小板血漿（PRP）の投与による皮膚再生治療
	事務局受領日・事前審査日	2019/6/7
	技術専門員	
	議決不参加	なし
<p>【議論の概要】当該期間における提供実績はなかったことから、継続して観察して行くこととした。他方、当該院は依然として当該再生医療等の提供に足る医療環境を有していると考えられ、継続して差し支えないと認める。よって、全会一致で当該提供報告を妥当と認め、適切と決した。</p>		

【結論】	適切
-------------	-----------

【定期報告】	申請者	洗足整形・形成外科
	再生医療等の名称	多血小板血漿（PRP）の投与による筋腱靭帯治療
	事務局受領日・事前審査日	2019/6/7
	技術専門員	
	議決不参加	なし
<p>【議論の概要】当該期間における提供実績は4名4件であったが、再来院の2名について医師の診察でいずれも疼痛緩和に改善に効果がみられたとの報告を了承した。今期は提供が少なかったため、引き続き経過観察していくこととした。他方、当該院は依然として当該再生医療等の提供に足る医療環境を有していると考えられ、継続して差し支えないと認め</p>		

【結論】	適切
-------------	-----------

【定期報告】	申請者	博多駅前通り中央クリニック
	再生医療等の名称	多血小板血漿（PRP）の投与による皮膚再生治療
	事務局受領日・事前審査日	2019/6/8
	技術専門員	
	議決不参加	なし
<p>【議論の概要】当該期間における提供実績は12名15件であったが、疾病、有害事象の発生はなく、かつ再来院時の医師の診察で15件いずれも改善に効果がみられたとの報告を了承した。他方、当該診療所は依然として当該再生医療等の提供に足る医療環境を有していると考えられ、継続して差し支えないと認めた。</p>		

【結論】 適切

【定期報告】	申請者	美容皮膚科川口クリニック
	再生医療等の名称	多血小板血漿 (PRP) の投与による皮膚再生治療
	事務局受領日・事前審査日	2019/3/27
	技術専門員	
	議決不参加	なし
【議論の概要】当該期間における提供実績は25名25件であったが、疾病、有害事象の発生はなく、かつ再来院時の医師の診察で全件いずれもしわや肌質改善に効果がみられたとの報告を了承した。他方、当該診療所は依然として当該再生医療等の提供に足る医療環境を有していると考えられ、継続して差し支えないと認めた。		

【結論】 適切

【定期報告】	申請者	プライム銀座美容クリニック
	再生医療等の名称	多血小板血漿 (PRP) の投与による皮膚再生治療
	事務局受領日・事前審査日	2019/5/27
	技術専門員	
	議決不参加	なし
【議論の概要】当該期間における提供実績は1名4件であり、疾病、有害事象の発生はなく、かつ再来院時の医師の診察で頭髪改善に効果がみられたとの報告を了承した。実績が少ないことから今後継続して経過を観察して行くこととした。他方、当該診療所は依然として当該再生医療等の提供に足る医療環境を有していると考えられ、継続して差し支えないと認められた。		

【結論】 適切

【定期報告】	申請者	十全記念病院
	再生医療等の名称	多血小板血漿 (PRP) による関節軟部組織治療
	事務局受領日・事前審査日	2019/5/30
	技術専門員	
	議決不参加	なし
【議論の概要】当該期間における提供実績はなかったことから、継続して観察して行くこととした。他方、当該院は依然として当該再生医療等の提供に足る医療環境を有していると考えられ、継続して差し支えないと認める。よって、全会一致で当該提供報告を妥当と認め、適切と決した。		

【結論】 適切

【定期報告】	申請者	自由が丘MCクリニック
	再生医療等の名称	多血小板血漿 (PRP) の投与による皮膚再生治療
	事務局受領日・事前審査日	2019/5/30
	技術専門員	
	議決不参加	なし
【議論の概要】当該期間における提供実績はなかったことから、継続して観察して行くこととした。他方、当該院は依然として当該再生医療等の提供に足る医療環境を有していると考えられ、継続して差し支えないと認める。よって、全会一致で当該提供報告を妥当と認め、適切と決した。		

【結論】 適切

【定期報告】	申請者	植村美容外科
	再生医療等の名称	多血小板血漿 (PRP) の投与による皮膚再生治療
	事務局受領日・事前審査日	2019/5/30
	技術専門員	
	議決不参加	なし
【議論の概要】当該期間における提供実績はなかったことから、継続して観察して行くこととした。他方、当該院は依然として当該再生医療等の提供に足る医療環境を有していると考えられ、継続して差し支えないと認める。よって、全会一致で当該提供報告を妥当と認め、適切と決した。		

【結論】 適切

【定期報告】	申請者	札幌中央クリニック
	再生医療等の名称	多血小板血漿（PRP）の投与による皮膚再生治療
	事務局受領日・事前審査日	2019/5/30
	技術専門員	
	議決不参加	なし
【議論の概要】当該期間における提供実績はなかったことから、継続して観察して行くこととした。他方、当該院は依然として当該再生医療等の提供に足る医療環境を有していると考えられ、継続して差し支えないと認める。 よって、全会一致で当該提供報告を妥当と認め、適切と決した。		
【結論】	適切	

【定期報告】	申請者	帯広中央クリニック
	再生医療等の名称	多血小板血漿（PRP）の投与による皮膚再生治療
	事務局受領日・事前審査日	2019/5/30
	技術専門員	
	議決不参加	なし
【議論の概要】当該期間における提供実績はなかったことから、継続して観察して行くこととした。他方、当該院は依然として当該再生医療等の提供に足る医療環境を有していると考えられ、継続して差し支えないと認める。 よって、全会一致で当該提供報告を妥当と認め、適切と決した。		
【結論】	適切	

【定期報告】	申請者	加藤クリニック麻布
	再生医療等の名称	多血小板血漿（PRP）の投与による皮膚再生治療
	事務局受領日・事前審査日	2019/5/30
	技術専門員	
	議決不参加	なし
【議論の概要】当該期間における提供実績はなかったことから、継続して観察して行くこととした。他方、当該院は依然として当該再生医療等の提供に足る医療環境を有していると考えられ、継続して差し支えないと認める。 よって、全会一致で当該提供報告を妥当と認め、適切と決した。		
【結論】	適切	

【定期報告】	申請者	平田修人名古屋美容外科
	再生医療等の名称	多血小板血漿（PRP）の投与による皮膚再生治療
	事務局受領日・事前審査日	2019/5/30
	技術専門員	
	議決不参加	なし
【議論の概要】当該期間における提供実績はなかったことから、継続して観察して行くこととした。他方、当該院は依然として当該再生医療等の提供に足る医療環境を有していると考えられ、継続して差し支えないと認める。 よって、全会一致で当該提供報告を妥当と認め、適切と決した。		
【結論】	適切	

【変更】	申請者	フォーシーズンズ美容外科
	再生医療等の名称	多血小板血漿（PRP）の投与による皮膚再生治療
	事務局受領日・事前審査日	2019/5/26
	技術専門員	
	議決不参加	なし
【議論の概要】当該提供計画は、PRP製造を富士ソフト社に委託して、血液の採取と投与をクリニックで行うものです。 提供計画内容、医師の経歴などを確認したところ、特に異見はなく、当該再生医療を提供するに十分と認め、全員一致で適切と決した。		
【結論】	適切	

【変更】	申請者	フォーシーズンズ美容外科
	再生医療等の名称	多血小板血漿（PRP）の投与による頭髪改善治療
	事務局受領日・事前審査日	2019/5/26

技術専門員		
議決不参加	なし	
【議論の概要】 当該提供計画は、PRP製造を富士ソフト社に委託して、血液の採取と投与をクリニックで行うものです。 提供計画内容、医師の経歴などを確認したところ、特に異見はなく、当該再生医療を提供するに十分と認め、全員一致で適切と決した。		
【結論】	適切	